

内外海まちづくり協議会 総会開催

4月15日(土) 午後3時より久須夜交流センター交流ホールにおいて内外海まちづくり協議会の総会を開催いたします。

当日は、平成28年度事業内容の発表と平成29年度の事業計画、予算内容について説明いたします。まちづくり協議会委員の方は必ず出席をお願いします。

また同日同会場にて記念講演会を行います。地区の皆さんの参加をお待ちしています。

日時：4月15日(土) 午後1時30分

会場：久須夜交流センター 交流ホール

テーマ：「みんなで参加する楽しいまちづくり」

講師：井岡仁志 氏

(社会福祉士)

滋賀県高島市社会福祉協議会 元常務理事・事務局長



三月上旬、古くなく傷んだ看板の立て替えを行いました。これもまちづくりの一歩。

若狭の散歩道

『象が行く』その5
応永十五年(一四〇八) 若狭に初上陸した黒象は、どの道を通って京へ行ったのか。当時なら、考えられる道は一つであったかもしれません。しかし、今となると、車社会に合わせて、便利な道ができてきあがり、特定していくことは難しくなりました。

朽木谷の葛川の街道は、現在、一車線が二車線に拡張されつつあり、大変便利になってきました。ところが此の道は、「寛永十一年(一六三四) 戊八月、京都二条宮中にて、少将公本國及び越前敦賀郡を賜り、若狭敦賀への要路を賜り、別に近江高島郡内七千石を賜はる」この時よりして朽木谷に走夫を置きたもふ「保坂、朽木、坊村、椽生、八瀬等五村也。五駅通行して京小浜十二時に事を達して滞らす」と「稚狭考」四巻にあります。少将公とは酒井忠勝のことで、税を取ることもあって、その頃から此の道が、便利に利用されたと考えられます。

象は、この時より二百年前に京へ行ったのであり、久多の古い道を通ったものと思われれます。

資料提供者

井上耕養庵

地区ソフトバレーボール大会・

バスケットボール大会での忘れ物

昨年12月4日開催の地区ソフトバレー大会・バスケット大会において、濃紺色のダウンジャケットをお忘れになった方がおられます。現在公民館でお待ちしておりますが、この4月末をめどに処分させていただきます。

心当たりのある方は、お近くの体育委員、または公民館(TEL53-2724)までお問い合わせください。

【4月の休館日】

- 3日(月)
- 10日(月)
- 16日(日・家庭の日)
- 17日(月)
- 24日(月)
- 29日(土・昭和の日)

退任のご挨拶

日増しに暖かくなり早春の息吹を感じるこの頃です。地区民の皆様におかれましては益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

さて、昨四月に地区区長会会長の大役を預り各区長様をはじめ、各種団体の皆様、公民館職員の皆様、並びに地区民の皆様の支援ご協力のもと、地区行事・事業等につきましては無事遂行できました事、心より御礼申し上げます。

また、内外海地区も他地区にたがわず高齢化や少子化が進み、その対策が急がれています。地区民がいきいきと健やかに暮らせるまちづくり、若者が地元に残って豊かに暮らせる、魅力的な地域づくりを進めていかなければなりません。平成27年度発足いたしました「まちづくり協議会」と共に、新年度の区長会も



内外海地区区長会長 西川栄一

更なる飛躍を目指して、その存在感を示されることと思います。任期を終えます私たちも、いろんな形で関わっていききたいと思えます。終りになりますが、あらためましてこの一年間ご協力、ご支援を頂きましたこと、重ねて感謝しお礼申し上げます。内外海地区の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念しまして、退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

平成28年度

いつも内外海地区体育協会にご指導ご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。また、地区体協・市体協主催の各事業に多数ご参加いただき、今年度の計画を無事実行できたこと、改めてお礼申し上げます。会長の任をお受けしました2年前に一つ不安に思っていたのは、地区民体育祭の開催空白期間が長くなっていたことでした。しかし体協個々のメンバーならびに諸先輩方、区長会など地区関係団体の皆様、なにより地区民の皆様のご協力のもと無事開催することができ、再び軌道に乗せて次の代にバトンを渡せることを嬉しく思います。

また体協として諸々のまちづくり活動に参加させていただいて、内外海地区の一体感を高めることの大切さを改めて感じました。新会長のもと、スポーツを通じて地区に一層の貢献ができますよう、体育協会のさらなる発展をお祈りいたします。

内外海地区体育協会会長 大谷直樹



【発行】
内外海公民館
小浜市阿納尻43-10-1
TEL&FAX 53-2724
平成29年 3月24日

【HPアドレス】 http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/kouminkan/utitomi_k/



祝ご卒業

内外海小学校で17日、卒業式が行われました。卒業証書を受け取った9名の卒業生それぞれが、在校生と共に過ごした小学校の思い出と将来の夢を発表すると、それに応えて在校生も卒業生一人一人への感謝とこれからは自分たちが内外海小を受け継いでいく気持ちを伝えました。

式の終わりに一人ずつ会場を後にする卒業生の足取りは、岩崎校長や来賓の方々から贈られた「これから不安になることもあるでしょうが、そんな時はこの学校での日々を思い出してください」という言葉に呼応するかのように皆しっかりと歩いて、頼もしささえ感じさせるものでした。

エンゼルライン上りを舞台にした
自転車愛好家のための記録会
第2回 ヒルクライム♡エンゼル
参加者募集



開催日時：平成 29 年 5 月 14 日 (日)
午前8時 久須夜交流センター駐車場で受付開始
午前9時 順次スタート
コース：交流センター前交差点をスタート
エンゼルライン第一駐車場でゴール
参加料：1人500円 募集人数：50名

申込みは下の内容のメールをお願いします。
アドレス：hill.climb.angel@gmail.com
件名：ヒルクライム・エンゼル申込み
本文内容：住所・氏名・性別・年齢・チーム名・メールアドレス・予想タイム
応募締切：4月30日(日) 午後9時
主催 ヒルクライム♡エンゼル実行委員会



内外海小学校卒業式を終えて約一時間後、卒業生とその保護者たちは、交流センター駐車場の一角に集まりました。卒業式の日それぞれの「夢」を収めて保管し、成人式の日において「夢」と再会する「ばおんカプセル」です。(内外海小 PTA の発案で始まりました) 集まった卒業生は皆、式での緊張感が解けて、寒風が強まってきたこともあってか(?) テンション高め。初めて見るカプセル内の様子に歓声上がるほどでしたが、最後に扉を閉めて施錠する時には、さすがに名残惜しそうでした。二十歳になった時、またここで会いましょう。

大盛況 象の駅カキまつり



2月26日(日) 旧阿納尻小学校にて、12月の「鍋まつり」に続く今年度二度目の象の駅「カキまつり」が開催されました。2月中旬の大雪もありましたが当日は天候にも恵まれて、ご家族連れで、あるいはお友達同士と、驚くほど多くの方が朝早くから詰めかけました。
今回情報誌やラジオなどでの事前告知もあって遠方からの問い合わせも多かったのですが、昨年2月の開催を覚えておられた方も多く、地区外からの期待が大きくなりつつあることを実感します。目玉の生ガキ販売には開始と同時に長蛇の列ができ、校舎内食事コーナーでもお客様が収まりきらず控室用の教室を急遽開放するほどでした。



屋外テントでは生ガキ以外にも干物など海産加工品、地区で獲れた野菜や果物、「象」と焼印の入ったドラ焼きも販売。
校舎内の食事コーナーでは地区からのカキめし、漁師汁をはじめとして、市内専門店のカキのアヒージョ、カキの Pasta、さらには鳥めしやスイーツも楽しめました。作ったそばから売れてしまった、何度も仕込みに走る姿も見られました。



「食」だけでなく「もの」でも充実。手づくり雑貨販売や似顔絵コーナーもあり、工作教室では小さなお子さんでも竹工作やオリジナルの貝殻キャンディ作りを楽しむことができました。
また、若狭アンサンブルによるミニコンサート、市役所からは林業振興PRに薪ストーブの実演、さらには福井国体・障害者スポーツ大会マスコットはぴりゅうも駆け付けるなど、内容面でも、より広がりを見せる活動となりました。